

# Ⅲ 幼稚園・小学校・ 中学校 指導の重点

<b>1 幼稚園 指導の重点</b>	<b>2 教科等の指導の重点 小学校 生活</b>	<b>小学校 国語</b>
<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育みたい「資質・能力」が「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」として現れていることを捉え、環境を通して行う教育の充実と指導の改善を図る。</li> <li>・小学校教育との学びの連続性を踏まえ、組織的かつ計画的にカリキュラムを作成するなど、教育内容の充実を図る。</li> <li>・評価は、幼児理解に基づき、保育の営みを振り返り、指導計画の再構成や援助の改善を図るためのプロセスとして行う。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な活動や体験を通し、人々や社会、自然といった対象と自分との関わりを捉える身近な生活の見方や、願いを実現する過程で自分自身や生活について深く省察する考え方を働かせながら、自立し生活を豊かにしていくための資質・能力が育まれる授業を実践する。</li> <li>・スタートカリキュラムの充実を促すとともに、低学年の特徴である身体全体での学び、空間・時間的認識、共同的活動への意欲などを生かした単元構成を行う。また、体験活動と表現活動の往還による相互作用を大切にしたりICTを効果的に活用したりするなど、気付きの質が高まるように授業を展開する。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する。</li> <li>・各時間の具体的な学習活動を構想し、単元のどの段階でどの評価規準に基づいて評価するか、単元の指導と評価の計画を立てる。</li> <li>・単元で育成を目指す資質・能力（指導事項）を焦点化するとともに、「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」が相互に関連付いた学習となるよう指導の改善を図る。</li> <li>・言語能力を支える重要な要素である「語彙」の資質・能力の育成について、量と質の両面から充実させる。</li> </ul>
<b>中学校 国語</b>	<b>小学校 社会</b>	<b>中学校 社会</b>
<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成する。</li> <li>・指導と評価の計画に基づき、学習過程における生徒の資質・能力の実現状況を把握するとともに、生徒が自らのつまずきに応じた学習改善に取り組めるよう工夫する。</li> <li>・「漢字」「語彙」「読書」など、「思考力・判断力・表現力等」を通して指導する「知識及び技能」は、必要に応じて特定の事項だけを取り上げて指導したり、それらをまとめて指導したりするなど、指導の効果を高められるよう工夫する。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が社会的事象の見方・考え方（位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係などに着目「視点」、比較・分類したり総合したり、関連付けたりする「方法」）を自ら働かせて、社会的事象の意味を考えていくように、問題解決的な学習過程の充実を図る。</li> <li>・「社会的事象等について調べまとめる技能」について、情報を収集する技能、読み取る技能、まとめる技能を小中・高等学校の系統性を意識して指導する。</li> <li>・学習指導要領から、小学校社会科の学びのプロセス（何について調べるのか、どのように調べ、まとめるのか、何を捉えるのか、何について考えるのか、この単元で理解することは何か）を捉える。見方・考え方を、問いや資料、学習活動などに潜ませるように計画し、単元を構想する。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、公民としての資質・能力の基礎を育成するよう指導の改善を図る。</li> <li>・三分野の分野間のつながりを生かし、小学校及び高等学校の内容との関連を図った学習指導の充実を図る。</li> <li>・地理的分野「C(4)地域の在り方」の学習について、地理的分野のまとめとして地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想、表現できるよう学習指導の充実を図る。</li> <li>・歴史的分野においては、学習の構造化と焦点化を図り、各時代の特色をとらえ、我が国の歴史の大きな流れを理解できるよう学習指導の充実を図る。</li> <li>・公民的分野「D(2)よりよい社会を目指して」の学習について、地理的分野及び歴史的分野の学習の成果を活用しながら、課題を探究する学習指導の充実を図る。</li> </ul>

<b>小学校 算数</b>	<b>中学校 数学</b>	<b>小学校 理科</b>
<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成する。</li> <li>・ 単元など内容や時間のまとまりを見通して指導計画の作成し、具体物や図、式などを用いて数学的に表現し伝え合うなど、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行う。</li> <li>・ 単元の目標やねらいの達成に向けて、ICTを効果的に活用する。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して数学的に考える資質・能力を育成する。</li> <li>・ 単元など内容や時間のまとまりを見通して指導計画の作成し、数学的な表現を用いて、論理的に説明し伝え合うなど、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行う。</li> <li>・ 単元の目標やねらいの達成に向けて、ICTを効果的に活用する。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童が理科の見方・考え方を働かせ、自分の立てた予想や仮説が正しい時に得られる結果を見通しながら、観察・実験に取り組むなど、問題を科学的に解決する資質・能力を身に付けられるように指導の改善を図る。</li> <li>・ 単元全体を見通した指導計画のもと、児童が自ら問いを立て、他者と協働しながら問題を解決できるように、主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善を図る。</li> </ul>
<b>中学校 理科</b>	<b>小学校 音楽</b>	<b>中学校 音楽</b>
<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理科の見方・考え方を働かせながら、探究の過程において仮説の設定や検証結果の見通しを持たせる工夫を図ることで、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。</li> <li>・ 単元などの内容や時間のまとまりを見通した指導計画を作成し、生徒が自ら問いを立て、他者と協働しながら科学的に探究するような、主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善を図る。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音や音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え、音楽的な見方・考え方を働かせ、他者と協働しながら音や音楽の美しさなどを感じ取り、音楽に対する感性を育み、豊かな情操を培う。</li> <li>・ 「主体的・対話的で深い学び」の視点から、音や音楽と豊かに関わるため、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」を一体的に身に付けられるよう、授業デザインや働き掛けを工夫する。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音楽を形づくっている要素の知覚・感受を支えとして自ら音や音楽を捉え、音楽的な見方・考え方を働かせ、他者と協働しながら、音楽に対する感性を育み、豊かな情操を培う。</li> <li>・ 「主体的・対話的で深い学び」の視点から、音や音楽、音楽文化と豊かに関わるため、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」を一体的に身に付けられるよう、授業デザインや発問を工夫する。</li> </ul>

小学校 図画工作	中学校 美術	小学校 家庭
<p><b>【令和8年度に求められる取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びの実現を図り、造形的な見方・考え方を働かせ、表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習過程の充実を図る。</li> <li>・題材など内容や時間のまとまりを見通して、資質・能力の育成に向けて、系統的に指導計画を作成、実施、改善していく。</li> <li>・自分の感覚や行為を通して様々な対象や事象を感じ取るなど感性や想像力を働かせる場面を大切にし、1人1台端末、ICTを効果的に活用するなど指導を工夫する。</li> </ul>	<p><b>【令和8年度に求められる取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的・対話的で深い学びの視点で授業改善を図り、造形的な見方・考え方を働かせ、表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習の充実を図る。その際、学習の過程を大切にした授業づくりに努める。</li> <li>・題材など内容や時間のまとまりを見通して、資質・能力の育成に向けて、系統的に指導計画を作成、実施、改善していく。</li> <li>・実物を見たり、触れたりするなどして感覚的に直接感じ取らせる学習活動と、ICTを活用する学習活動を、題材のねらいに応じて吟味し効果的に指導を行う。</li> </ul>	<p><b>【令和8年度に求められる取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成するよう指導の改善を図る。</li> <li>・主体的に学習に取り組めるよう「問題を見出して、課題を設定する場面」を大切にし、その課題解決に向けた学習過程の充実を図る。</li> <li>・実践的・体験的な活動を通して、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成する。</li> </ul>
中学校 技術・家庭	小学校 体育	中学校 保健体育
<p><b>【令和8年度に求められる取組】</b></p> <p>(技術)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、ものづくりと実生活・実社会を繋げる探究的な学びを充実させる。</li> <li>・情報活用能力を高め生成AI等の先端技術の仕組みを理解し、安全に使いこなす力を育成する。</li> </ul> <p>(家庭)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、資質・能力を育成するよう指導の改善を図る。</li> <li>・主体的に学習に取り組めるよう「問題を見出して、課題を設定する場面」を大切にし、学習過程の充実を図る。</li> <li>・実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成する。</li> </ul>	<p><b>【令和8年度に求められる取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育や保健の見方・考え方を働かせた課題解決的な学習過程を通して、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成し、指導内容のさらなる充実を図る。</li> <li>・運動やスポーツとの多様な関わりを共有することができるよう、共生の視点を踏まえた学習場面を設定する。</li> <li>・ICTを効果的に活用し、自己の動きの変容を比較したり新たな課題設定に役立てたりするなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。</li> </ul>	<p><b>【令和8年度に求められる取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育や保健の見方・考え方を働かせ、合理的な課題解決の学習過程を通して、生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成し、指導内容のさらなる充実を図る。</li> <li>・運動やスポーツとの多様な関わりを共有し、互いの特性や役割を尊重し合えるよう、共生の視点を踏まえた学習場面を設定する。</li> <li>・ICTを効果的に活用し、自己の動きの変容を多角的に分析し、根拠に基づいた課題設定や改善を図るなど、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。</li> </ul>

小学校 外国語活動・外国語	中学校 外国語	小学校 特別の教科 道徳
<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、コミュニケーションを図る素地や基礎となる資質・能力を育成する。</li> <li>・児童の興味・関心や、世界や社会との関わりを重視した題材を設定し、ALTの参画やICTの有効活用を通して、学習への動機付けを図る。</li> <li>・単元などのまとまりで、コミュニケーションを行う目的・場面・状況などを明確にした言語活動を展開し、中間指導や振り返りを通して、児童の思考・判断・表現を促し、高める指導を行う。</li> <li>・単元の中で、互いの考えや気持ちを伝え合う言語活動を設定し、他者の考えに触れることで自らの考えを振り返ったり深めたりするように促す。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な資質・能力を育成する。</li> <li>・単元などのまとまりで、目的・場面・状況を設定した目標を生徒と共有し、生徒自らが目的意識を持って思考・判断・表現できるよう言語活動を工夫する。</li> <li>・言語活動において、言語面、内容面を一体的に指導するようにし、知識の定着と活用できる技能への習熟を図る。</li> <li>・ALTを効果的に参画させたり、ICT機器を有効活用したりする協働学習を通して、多様な考えに触れることで、個別の考えを深めさせるとともに、自らの考えを広げ、再構築させる。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を実践し、より一層「考え、議論する道徳」への授業となるよう質的充実を図る。</li> <li>・全教師の共通理解の下に、児童や学校の実態に応じた年間指導計画の見直しと改善を計画的に行い、道徳教育の要としての道徳科の充実を図る。</li> <li>・評価については、児童が自らの成長を実感し意欲の向上につなげていくものを目指し、教師にとっては指導の改善につなげていくものとする。</li> </ul>
中学校 特別の教科 道徳	小・中学校 総合的な学習の時間	小・中学校 特別活動
<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を実践し、より一層「考え、議論する道徳」への授業となるよう質的充実を図る。</li> <li>・全教師の共通理解の下に、生徒や学校の実態に応じた年間指導計画の見直しと改善を計画的に行い、道徳教育の要としての道徳科の充実を図る。</li> <li>・評価については、生徒が自らの成長を実感し意欲の向上につなげていくものを目指し、教師にとっては指導の改善につなげていくものとする。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校において定める目標及び内容（目標を実現するにふさわしい探究課題と探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力）に基づいて、評価規準を明確にし、指導の改善を図る。</li> <li>・探究的な見方・考え方を働かせ、異なる多様な他者と協働したり、1人1台端末を活用したりするなど、学習活動の工夫・改善を通して、探究的な学習の過程の質的向上を図る。</li> </ul>	<p>【令和8年度に求められる取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の三つの視点を重視して、資質・能力の育成を図る。</li> <li>・「仙台自分づくり教育」の推進を図るとともに、集団や自己の生活上の課題を解決する中で、安易な多数決によらない納得解の追求を重視し、意見表明の機会、合意形成の機会、参画の機会をより充実する。</li> </ul>